

# 2015年4月26日 主日礼拝

司 会 ①秋葉兄 ②島田兄 ③小嶋兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②綴木兄

賛 美 聖歌539番「見ゆるところによらず」  
(615番「重くとも」)(主イエスをほめよ)

ヤバツの祈り

聖 書 ①②ヨハネによる福音書12章20～28節 (P161)  
③ ヘブル人への手紙13章8節 (P358)

音 楽 ① ナイト de ライト PV

②③サインダンス

証 詞 ①②鷲沢裕子姉(ハンナ会)

メッセージ ①②「<sup>あきら</sup>諦めるより<sup>あき</sup>明らめる」 倉知契副牧師  
③「主は心と体のいやし主」 レイモンド・ムーイ先生

賛 美 明日はどんな日か (献金)

頌 栄 「わが魂いざたたえよ」 アーメン

祝 禱

大川牧師

「まことに彼はわれわれの病を負い、

われわれの悲しみをになつた。」

(イザヤ書五十三の四)

## 【大和ニュース】

☆本日、マレーシアから「いやしの器」ムーイ先生をお迎えでき大感謝です。

☆東京カルバリーチャペルの礼拝にもお迎えます。本日午後5時。ホテル・ハイアット・リージェンシーの27階『エクセレンス』。子ども集会は、その手前の「アプローチ」という部屋です。祈り会は4時から。スゴイことが起こる！

・ 本日「洗礼準備会」(9時)、手話、アブラハム会、J. Plus等あり。

・ 定例の責任役員会は、1時半から、レインボールームにて。旧役員の方々。

・ 今週の祈禱会はスペシャル。水曜夜7時から賛美集会。講師は小崎淳広牧師。

☆祝！受洗①島崎義男兄(アブラハム会)。②大久保知子姉(ルツ会)

木曜朝10時半は、小崎師とイスラエルのシャリーバーディック女史(通訳は岡田姉)。

・ 準備祈禱会は、金曜夜9時。説教は大野M主事。 \* 断食祈禱日(9時～15時)

\* 来週の日曜礼拝には、前青山学院々長 山北宣久師が来られます。9時と11時

\* 来週の東京は5月3日(日)17時。地下一階の「平安の間」。SSは「吉野」

\* バザー愛餐会献金 416,819 円。ご協力を心から感謝します。

## 石の枕

皆さまの熱い祈りに支えられて、東京カルバリーチャペルのスタートは大いなる祝福をいただきました。ご協力を心から感謝いたします。聖霊充満でした。

人数は201.5人(子どもを含めての数字。ゴロ合せておぼえやすい)。

教会づくりは、コツコツです。毎日が勝負です。本日は、サプライズ・プレゼントで、マレーシアから R・ムーイ先生の登場です。神様からの大サービスです。大きな励ましになります。ハイアット・リージェンシー東京の27階ホール『エクセレンス』。5時から。子ども集会は「アプローチ」。下の階に響かないように、大きな音は出せないそうです。ご注意ください。

イエス様は、心と体のいやし主です。主に期待してご参集ください。

今年の一月に主のもとに召されたドイツの元大統領フォン・ヴァイツゼッカーさんのこと。ハイデルベルグ大学創立600年記念の式典の中で、信仰者として大胆に語られた。大学の自然科学の領域における業績をたたえたあとで、その科学者たちに、次のような言葉を語った。「科学者の皆さん、今一度、天地の万物を創り、支配される方への崇敬と謙遜を回復していただきたい」。式典参列者は、その後で主の祈りを唱えた。幼い時覚えた祈りの言葉を久しぶりに思い出しつつ唱えたが、こんなに感動して祈ったことはなかったと、新聞記者が述べている。(「福音と世界」5月号・加藤常昭先生述)

かつてドイツは東西に分裂していた。1981年、ベルリン市長に選ばれたヴァイツゼッカーは、東ドイツのホーネッカー書記長と会談し、ドイツ再統一などあり得ないと主張した書記長に、ここで幻を持ち得ないということこそ非歴史的だと反論した。そして誰も崩壊などあり得ないと思っていた壁を背景に、西ベルリン市民に対して、壁崩壊を預言した。人間が無理やり構築した非人間的構築物に将来はないと言ったのである。

そして翌年85年の敗戦40年の記念の年に「あの演説」をした。「過去をあとから変更したり、なかったことにすることはできないのです。しかし、過去に目を閉じる者は、現在をも見る目を持たないのであります。——」

今年は、戦後70年。日本人として、過去、現在をきちんと見つめ、未来に向いたいものであります。日本の壁、東京の壁は必ず崩壊すると預言し、幻を持ち続けて進みましょう。(大川述)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ルカ20章~23章 Bコース:サムエル記下15章~列王記上5章